

アーカイブ 1

1) 化学技術特論a—環境に貢献する化学技術 (2009年～2014年)

* [講義の概要](#) (閲覧可)

2009年の講義リスト (資料は会員のみ専用ページから閲覧できます)

1. 21世紀に始まる新たな潮流 (服部 道夫)
2. 公害・環境問題と環境規制 (堂腰 範明)
3. 発生源の作業環境から地域環境へ (鬼山 和彦)
4. 土壌汚染と浄化技術 (三宅 西作)
5. 大気中の微量化学物質—管理と排出防止策 (臼井 良雄)
6. 用水と廃水の処理技術 (三宅 西作)
7. 地球環境問題とバイオマス (道木 英之)
8. 廃棄物処理の現場 (廣川 一男)
9. 多様化した都市ごみ (堀中 新一)
10. 「リサイクル(R)」から「3R」へ (服部 道夫)
11. 廃プラスチックのリサイクル (飯島 林蔵)
12. 低生物負荷製品の開発と転換 (山崎 徹)
13. 持続可能なプラスチック (川田 博美)
14. 環境への対応と企業経営の流れ (内藤 往向)
15. アジアの環境問題と日本の協力 (杉山 旭)

2) 化学技術特論b—社会を支える素材と化学工業 (2009年～2015年)

* [講義の概要](#) (閲覧可)

2009年の講義リスト (資料は会員のみ専用ページから閲覧できます)

1. 化学工業の特徴と役割 (山崎 徹)
2. 石油化学とその誘導品 (廣川 一男)
3. 石炭化学とその誘導品 (牛山 啓)
4. 塩素・アルカリ製品 (中尾 眞)
5. ポリエチレン、ポリプロピレン (小林 浩之)
6. 塩化ビニル樹脂 (堀中 新一)
7. 合成ゴム (渡邊 紘一)
8. スチレン系樹脂 (小林 浩之)
9. ポリエチレンテレフタレート(PET) (佐野 啓三)
10. セメント (山岸 千丈)
11. 研究開発戦略と機能性樹脂 (加藤 久継)
12. 建築材料 (堂腰 範明)
13. 電子材料 (平本 淑)

14. 生物医薬(モダンバイオテクノロジー製品) (山崎 徹)
15. 医療用樹脂と医療機器 (國友 哲之輔)

3) 化学技術事例研究—研究の工業化の成功と失敗事例から成功の羅針盤を探る

* [講義の概要](#) (閲覧可)

2012 年の講義リスト(資料は会員のみ専用ページから閲覧できます)

1. 変わりつつある化学工業の事業分野と技術開発 (廣川 一男)
2. デスバレイ(死の谷)を越えたものと落ちたもの (山岸 千丈)
3. 中堅化学会社の研究開発経営 (重田 昌友)
4. 化学プラントのスケールアップ理論と教訓 (郷 茂夫)
5. 合繊企業におけるケミカル・新規事業製品の成功と失敗の事例 (金岡 正純)
6. 廃タイヤの熱分解による資源化技術 (堀中 新一)
7. アミノ酸発酵工程の連続化の効用と問題点 (廣谷 精)
8. 環境保全、安全性と経済性を両立させるクリーンプロセス (山下 邦彦)
9. エンジニアリング企業の受注業務としてのプロセス開発とプラント設計 (小松 昭英)
10. 既存製品合理化および新製品開発におけるプロセス革新の事例 (山崎 徹)
11. 工業用液体クロマト装置の工業化と事業化への挑戦 (斎藤 浩)
12. 高効率攪拌翼の工業化 (山本 一己)
13. 酸化チタン系排煙脱硝触媒の開発 (松田 臣平)
14. ボイラの水処理の歴史を変えた酸素処理への挑戦と成功の記録 (梅村 文夫)
15. 事業戦略と研究開発 (綾部 孝夫)

4) 機能化学品実践論—生活を演出するパフォーマンス・ケミカルの働き (2011 年～2013 年)

* [講義の概要](#) (閲覧可)

2013 年の講義リスト(資料は会員のみ専用ページから閲覧できます)

1. パフォーマンス・ケミカルとは (前田 浩平)
2. 界面活性剤の機能 洗浄—きれいに洗う (川口 幸治)
3. 界面活性剤の機能 湿潤・浸透 —ぬらす・しみこまず (井上 雅仁)
4. 界面活性剤の機能 乳化—水と油を混ぜる (長谷川 博史)
5. 界面活性剤の機能 分散—ちらす (長谷川 博史)
6. 界面活性剤の機能 起泡・消泡 —泡をたてる・泡を消す (三浦 秀司)
7. 界面活性剤の機能 潤滑・平滑—滑らせる (三浦 秀司)
8. 界面活性剤の機能 柔軟・可塑—柔らかくする (川口 幸治)
9. 界面活性剤の機能 滅菌・抗菌—微生物の増殖を防ぐ (川口 幸治)
10. 界面活性剤の機能 防錆—錆を防ぐ (鈴木 一充)
11. 高分子薬剤の機能 増粘・減粘—粘度を変える (田中 智)

12. 高分子薬剤の機能 接着・粘着—くっつける (川上 貴教)
13. 高分子薬剤の機能 帯電防止—帯電を防ぐ (千田 英一)
14. 高分子薬剤の機能 凝集—集めて沈殿させる (川口 忍)
15. 高分子薬剤の機能 吸水・保水—水を吸い取る (田中 敬次)

5)原子力・放射能基礎論—原子力と放射能の基礎から応用までを学ぶ (2012年～2018年)

* [講義の概要](#) (閲覧可)

* [2017年の講義要旨](#) (閲覧可)

2017年の講義リスト(資料は会員のみ専用ページから閲覧できます)

1. 原子力・放射能の物理と化学(郷 茂夫) [abst1](#)
2. 放射線と生命(1)(谷田貝 文夫) [abst2](#)
3. 放射線と生命(2)(谷田貝 文夫) [abst3](#)
4. 核燃料サイクルの現状 (河田 東海夫) [abst4](#)
5. 核分裂と原子力発電 (桑江 良明) [abst5](#)
6. 放射線測定の基礎(青山 敬) [abst6](#)
7. 福島原発の現況(オンサイトの状況) (横堀 仁) [abst7](#)
8. トリチウム問題 (戸井田 良晴) [abst8](#)
9. 除染と廃棄物処理(オフサイトの状況) (河田 東海夫) [abst9](#)
10. 低線量・低線量率被爆の健康影響 (谷田貝 文夫) [abst10](#)
11. 原子力発電の安全性 (岡村 章) [abst11](#)
12. 原子力開発の歴史と将来 (河田東海夫／岡村 章) [abst12](#)
13. これからのエネルギーの 選択肢 (亀山 雅司) [abst13](#)
14. 総合ディス カッション (亀山 雅司) [abst14](#)

6)エネルギーシステム論—エネルギーの供給と利用の変革 (2012年～2013年)

* [講義の概要](#) (閲覧可)

2012年の講義リスト(資料は会員のみ専用ページから閲覧できます)

1. エネルギーの需要と供給 持田 典秋
2. 再生可能エネルギー 持田 典秋
3. 非在来型化石エネルギー 持田 典秋
4. 資料不明
5. 石油燃料供給の仕組み 松村 眞
6. 発電と送配電の仕組み 中村 泰三
7. エネルギーの供給基盤 岸田 隆生
8. 電池の種類と特徴 瀧本 憲一
9. 電力貯蔵のニーズと技術 松村 眞

10. コージェネシステム&ヒートポンプ概要 中村 修三

11. 家庭の省エネルギー対策 松村 眞

12. 社会システムの変革による省エネルギー 松村 眞